

がんばる経営者を
応援する納税協会活字離れの時代に独自の工夫で
地域の新聞読者を拡大していく

公益社団法人
近江八幡納税協会 青年部会
有限会社 竜王メディアセンター
代表取締役社長 山本 喜彦

明治時代に新聞販売店として創業して以来、100年以上にわたり地域の情報インフラの一翼を担ってきました。平成10年には、西日本で初のADSLを使った地域プロバイダー事業にも進出しました。

活字離れの時代と言われますが、実際はスマートフォンなどでも多くの「文字」が読まれています。もっと新聞を読む習慣をつけてもらいたいと、当社では地域の小・中学校への新聞の無償提供や、地元の話題が載った記事のコピー配布などのサービスを実施しているほか、17年前から毎月一回、町の話題を集めた手作りのミニコミ紙「まちメディア」を自社で制作し、折り込みでお客様に配っています。今では町の掲示板として定着し、お客様からも積極的なニュース提供があります。これからも、そうした地道な取組を通じ、地域の新聞読者を増やしていこうと思います。

各地の元気な経営者との交流の場
地域の子供への「租税教室」も開始

近江八幡納税協会青年部会では、税に関する研修会、地域の施設や史跡を訪問する見学会をはじめ様々な年間事業を実施しています。昨年は近畿2府4県の1000人を超える青年部会員が一堂に会する「青年の集い」が滋賀で開催され、私も実行委員の一人として物産展の企画・運営を担当。各地で先進的な取組を進める会員たちから、たくさんのエネルギーをもらうことができました。

また、税についての啓発活動をはじめ公益目的の事業にも取り組み、ホームページで研修事業を案内するなど会員外の経営者へも積極的に情報を発信し、参加を促しています。今年度は、地域の子供たちに会員が税の大切さを教える「租税教室」も開始する予定で、活動の場を更に広げていきます。

NEWS

税制アンケートを実施中です。

詳しくは、納税協会ホームページへ
www.nouzeikyokai.or.jp

各納税協会のホームページでは、税に関する各種情報を発信しています。

大津納税協会	草津納税協会
彦根納税協会	水口納税協会
長浜納税協会	今津納税協会
近江八幡納税協会	

健全企業のブランド

納税協会は、公益社団法人として、「税」を通じた幅広い活動により明るい地域社会の発展に貢献しています。